

平成30年度 商工観光部 方針書

商工観光部長 小田嶋 利宏

1. 部の使命（役割）

魅力あふれ賑わいのあるまちづくり

- ・商工業、観光の振興により経済を活性化させ、市民所得を向上させる。
- ・企業誘致の推進により雇用を拡大する

2. 平成30年度における課題（前年度の振り返りから）

- ・雇用、労働力の確保とマッチング
- ・地元企業、既存企業の発展と経済の活性化
- ・新規企業の誘致
- ・戦略的な観光誘客、海外誘客
- ・消費地のニーズに応じた製品マッチング支援
- ・直営温泉施設の効率的な運営とサービス内容についての見直し検討

3. 平成30年度の『スローガン』

『地域の魅力を発信しよう』

4. 年度目標となる方針（目標）

- ・国の新たな制度等も活用し、地元企業、事業所の発展と起業・創業支援の強化による経済の活性化
- ・誘致企業への円滑な操業開始支援等サポートと新たな企業誘致推進
- ・「横手市観光推進機構」と連携し、国内外への情報発信と誘客事業の推進
- ・国内外における横手製品の販路拡大支援と横手ファン獲得への取り組み強化
- ・直営温泉施設の効率的な運営方法を検討

5. 重点取組項目

(1)	項目	企業振興対策、企業誘致の推進、雇用の確保
	取組内容	・秋田労働局と締結した雇用対策協定に基づき、若年者等の地元定着による雇用、労働力の確保とマッチングを促進する。 ・地元企業、事業所の活性化を推進するため、商工団体や金融機関等とさらなる連携をし、国の新法に基づく市の基本計画や商工業振興ビジョン(仮称)の策定に取り組む。 ・誘致企業が順調に事業拡大・雇用拡大できるためのフォローと、輸送機・ICT関連企業を中心に積極的な誘致活動を展開する
(2)	項目	「横手市観光推進機構」と連携し、国内外への情報発信と誘客事業の推進
	取組内容	・「横手市観光推進機構」との役割分担による、体験型旅行商品づくりと受け皿体制の整備 ・まんが、歴史資源、増田の町並み、フルーツを組み合わせた回遊ルート造成と情報発信 ・大同大学との連携や独自のネットワークを活用した情報発信と海外からの誘客促進 ・伝統かまくら(2月15～16日)の前後週を活用した「雪と親しむ」体験型ツアーの造成検討
(3)	項目	応援人口の拡大と横手製品の販路開拓支援
	取組内容	・fun通信発行による応援人口拡大への貢献と物産振興に結び付ける取り組みを推進する。 ・JAと連携し、首都圏等の小売店での販路拡大を推進する。 ・GI登録後の「いぶりがっこ」販売促進に向けた取り組みを推進する。 ・海外定期取引を目指す市内事業者の支援と新規海外販路の市場調査の推進。

6. 方針に対する年度上期（4月～9月）の取組みの状況【現状】

- 1.若年者の地元定着と労働力の確保のため、県・労働局と一体となってアンケート調査や就職面接会を実施した。
- 2.(仮称)商工業振興ビジョン策定のため、地域経済の分析を行った。
- 3.誘致企業、地元企業の事業展開・事業拡大の支援を行い、横手第二工業団地に工場・社屋の建築が着工された。
- 4.まんが美術館、重伝建、歴史的風致維持向上計画等を活用した新横手市観光振興計画の見直しに着手した。
- 5.台湾の大同大学との連携により、インターンシップ(10名)を通じて海外誘客のための情報発信を行った。
- 6.fun通信を2回発行し応援人口の拡大を図った。また首都圏でのフェアを中心に横手製品の販路拡大を図った。

7. 年度下期（10月～3月）に向けた課題と取組みの方針【ギャップと対策】

- 1.(仮称)商工業振興ビジョン策定委員会、作業部会を開催し、ビジョンを策定して地元企業の活性化を推進する。
- 2.企業の生産性向上を支援するとともに、新たな企業誘致に努力する。
- 3.新横手市観光振興計画の見直しを完了し、観光エキスパート事業を活用した体験型旅行商品づくりを行う。
- 4.fun通信を今後2回発行する。横手製品の販路拡大を更に推進する。

8. 総括 取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】

- 1.地元企業の活性化推進を目指し商工業振興計画を策定した。
- 2.新規に1社企業誘致ができた。
- 3.横手第二工業団地に誘致企業・地元企業の社屋・工場が竣工もしくは間もなく竣工予定であり、円滑な操業開始に向け支援した。
- 4.新横手市観光振興計画のローリングするとともに、観光エキスパートを活用した体験型旅行商品による観光誘客を行った。特に関西からの誘客を目指し大阪国際空港での出前かまくら、海外からの誘客では台湾等へのトップセールスを行った。
- 5.fun通信を4回発行、3月の読者数約8,600人(前年6,800人)と横手を応援していただく方を増やすことができた。また他事業と連携し地域課題解決に向けての取組を始めた。
- 6.海外への横手製品販路拡大を目指しマカオでのフェアに出展した。

【課題】

- ・雇用、労働力の確保とマッチング
- ・直営温泉施設の効率的な運営とサービス内容の見直し